

令和8年度大槌町消防演習を行いました

6月7日（日）、大槌消防署で町内消防団員・少年消防クラブによる勇壮な分列行進、放水訓練などが披露され、規律の取れた動きと迫力ある一斉放水に、集まった多くの観客から歓声があふれました。



消防団長の山崎幸雄さんは、「林野火災では多くの消防団員が使命感を持って消火活動にあたった。地域防災の要として、町民の安全で安心な暮らしを築くために日々活動していく」と訓示しました。また、おさなご幼稚園の園児が代表して元気な「防火の誓い」を行い地域一丸で防火意識を高めました。



～第1回大槌町林地再生対策協議会～ 森林再生に向けた協議が始まりました

4月22日（水）に発生した大規模林野火災を受け、被災森林の多面的機能の回復と町民の生活・環境保全を図るため「大槌町林地再生対策協議会」が設置され、6月15日（月）に役場大会議室で第1回会議が開催されました。



本協議会は町長を議長とし、町、岩手県、林野庁、環境省、釜石地方森林組合などの関係機関で構成され、林地再生に係る基本方針や計画を協議します。

会議では、現地踏査の調査結果が共有されたほか、森林災害復旧事業に係る計画概要書の作成、今後の再生に向けた基本的な考え方やスケジュールなど、協議の進め方について確認が行われました。

町は今後も関係機関と緊密に連携し、豊かな森林の再生と安全な生活環境の確保に向けて全力で取り組んでまいります。



森林再生に関する取組状況については、広報おつちおよび町ホームページなどで随時お知らせします。協議会の詳細はQRコードからご確認ください。

産業振興課 Tel.0193-42-8717

**大槌町林野火災
災害義援金**
皆様の温かいご支援をお願い申し上げます

林野火災で被害を受けた皆さまを支援するため、義援金を受け付けています。
ご支援とご協力をお願いします。

健康福祉課 Tel.0193-42-8715

消防団員募集中

消防団の団員を募集しています。消防団員は、まちを守り、心をつなぐ、自主的な防災ボランティアです。愛する地域を、そして愛する人を一緒に守りませんか？

入団について電話でも相談に応じます！ お気軽にどうぞ！

消防課 Tel.0193-42-3121



絆 地域で乗り越える

地域住民による炊き出しや応援、近隣自治体からの支援が、消火活動をする皆さんや避難者を支えました。

- ①小釜地区の炊き出し
- ②陸上自衛隊を見送る町民の姿
- ③県内外から駆け付けた消防車両
- ④消防隊の見送り式で花束を贈る様子

結

消火活動を支援してくださった 皆さん

施設への避難者受け入れ支援

陸中海岸青少年の家では、宮城県の緊急消防援助隊を4月23日（木）から受け入れました。4月25日（土）からは延焼により閉鎖された避難所（吉里吉里学園小学部）の避難者を受け入れました。日々奮闘する援助隊の皆さんと、不安を抱える避難者の皆さんに疲れを取っていただく機会を提供しました。



陸中山田青少年の家
所長
かたぎり けいいち
片桐 啓一 さん

避難支援などに当たった 近隣自治体の皆さん

釜石市からの避難所運営支援

大槌町は釜石市にとって身近な町です。その思いから、発災直後から職員を派遣し、最新の情報を得ながら必要な支援を展開しました。派遣職員からの情報があったため、早期に鶴住居小学校と釜石東中学校の体育館を避難所として開設する判断につながりました。



釜石市危機管理監
防災危機管理課長
とばし てるよし
土橋 照好 さん



釜石市総務企画部
総務課 職員係長
さとう けんた
佐藤 健太 さん

皆さんの支援に 感謝 のメッセージ



たかはし みお
高橋 海碧
くん

「いつも火事を消してくれてありがとう」と伝えたくて、手紙を書いて渡したらハイタッチしてくれました。自衛隊も緊急消防援助隊もどっちもカッコよくて、帰るときは、教えてもらった敬礼ポーズで見送りました。

